

市川 図書館だより No.100



2018. 1. 15.

発行：市川市中央図書館 編集：広報委員会 〒272-0015 市川市鬼高1-1-4 TEL. 047-320-3346

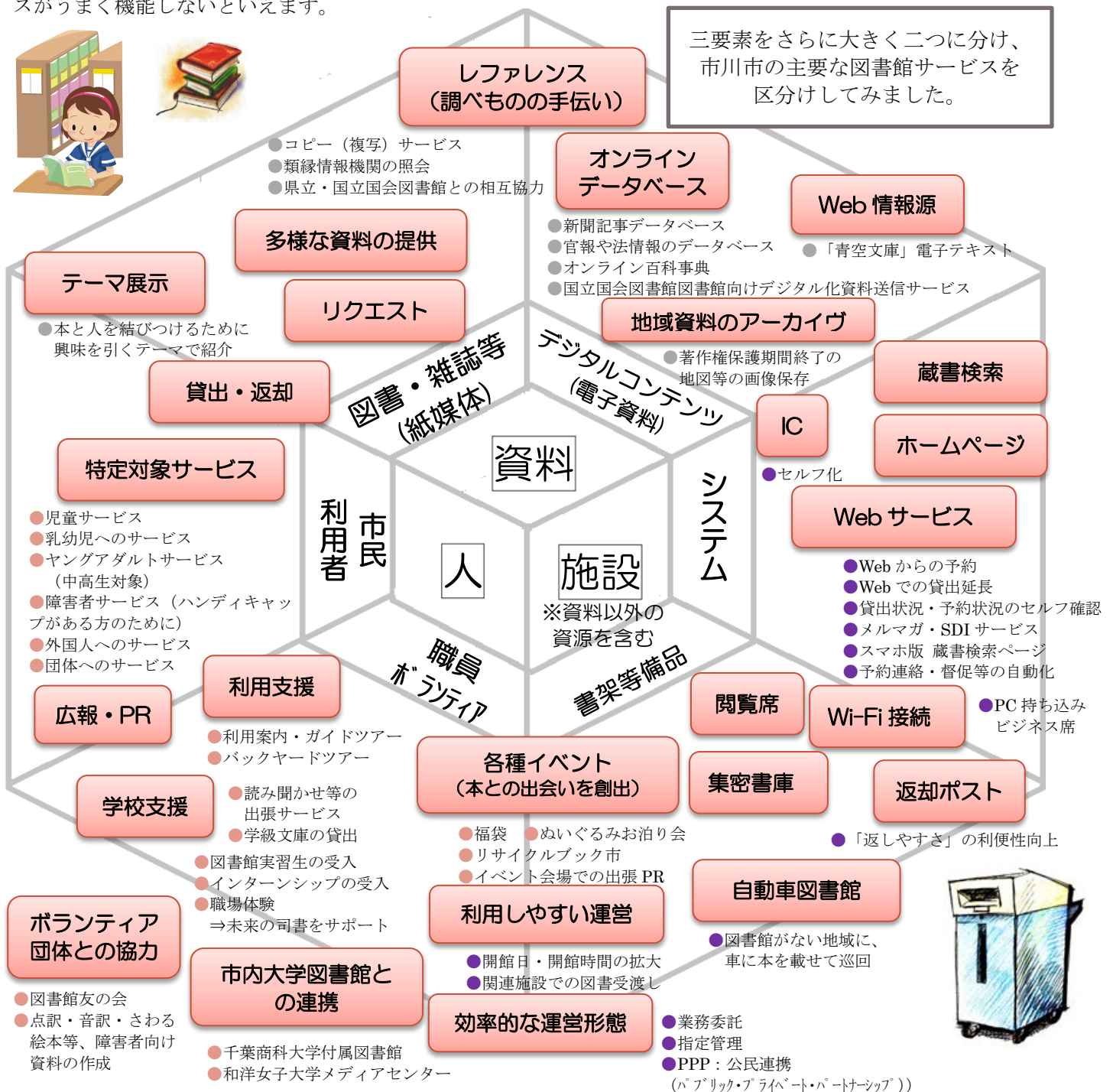
千葉県公共図書館協会創立60周年記念 協賛号



特集：図書館サービスのいまとこれから

図書館を構成するのは、施設・人・資料の三要素とされています。この三つのバランスがうまくとれたうえで、貸出やレファレンスなどの基本的なサービスから図書館の活動を組み立てていくことになります。例えば、施設がどれだけ立派でも図書館の資料が揃っていないかったり、資料をよく知っている職員がいなければ、図書館はサービスがうまく機能しないといえます。

三要素をさらに大きく二つに分け、市川市の主要な図書館サービスを区別してみました。



昔は葛飾八幡宮の境内に
ありました!!!



図書館の歴史を写真で振り返る

左：
昭和 32 (1957)
年開館の
旧市立図書館

右：
旧市立図書館
新館建設中
昭和 43 (1978)
年開館



左：
旧市立図書館 2 階
閲覧室

右：
旧市立図書館所蔵
貸出用レコード

そして中央図書館へ

現在の中央図書館は、日本毛織工場跡地に建設されました。
中央図書館では、日本毛織の社史等、地域の古い情報を集め、
後世のために大切に保存する役割も担っています。



八幡の旧図書館から、鬼高に建設された現在の中央図書館へ資料を搬出しました。



建設中の中央図書館



左：
コンテナに収めた図書が大量に詰まっています。

下：
こどもとしょかんに
積まれたダンボールの山



平成 6 (1994) 年 11 月 市川市生涯学習センター
開館記念式典の様子 2 階グリーンスタジオにて



市内各図書館

行徳図書館 (旧行徳中学校)

移動図書館車庫工事



左：昭和 39 (1964) 年行徳分館開館

右：昭和 50 (1975) 年行徳分館で移動図書館車庫工事が始まり、9月にみどり号の運行が始まりました。

昭和 55 (1980) 年 4 月、行徳図書館・移動図書館は、本行徳公民館図書室の 3 階に移転し、開館しました。昭和 56 (1981) 年 10 月には行徳図書館のみ、行徳支所の 4・5 階 (現在の行徳公民館) に移転、その後現在の行徳図書館が、平成元年 (1989) に行徳支所の隣に新たに建設され、開館しました。移動図書館は、中央図書館開館と同時に同館の地下に移転し、名称を自動車図書館と改めました。



昔の移動図書館車

1 代目：みどり号 1 号車



2 代目：みどり号 2 号車

(レッサーパンダが描かれました)



現在の自動車図書館車

3 代目：みどり号



南行徳図書館開館式

昭和 54 年 2 月
昭和 58 年 10 月
昭和 60 年 11 月
昭和 62 年 10 月
平成 21 年 4 月

市内 3 番目となる信篤図書館が開館しました
市内 4 番目となる南行徳図書館が開館しました
図書館業務が電算 (コンピュータ) 化されました
平田図書室が開室しました
市川駅南口図書館が開館しました

豆知識：蔵書印とは

所有者が自分のものである事を示すために押す印です。図書館では、蔵書の電算化に伴い、今はあまり見られなくなりましたが、昔は図書館の所蔵を示すために押されていました。個人でも蔵書印を作成する人や、蔵書印の陰影を集めた印譜をコレクションする人もいます。



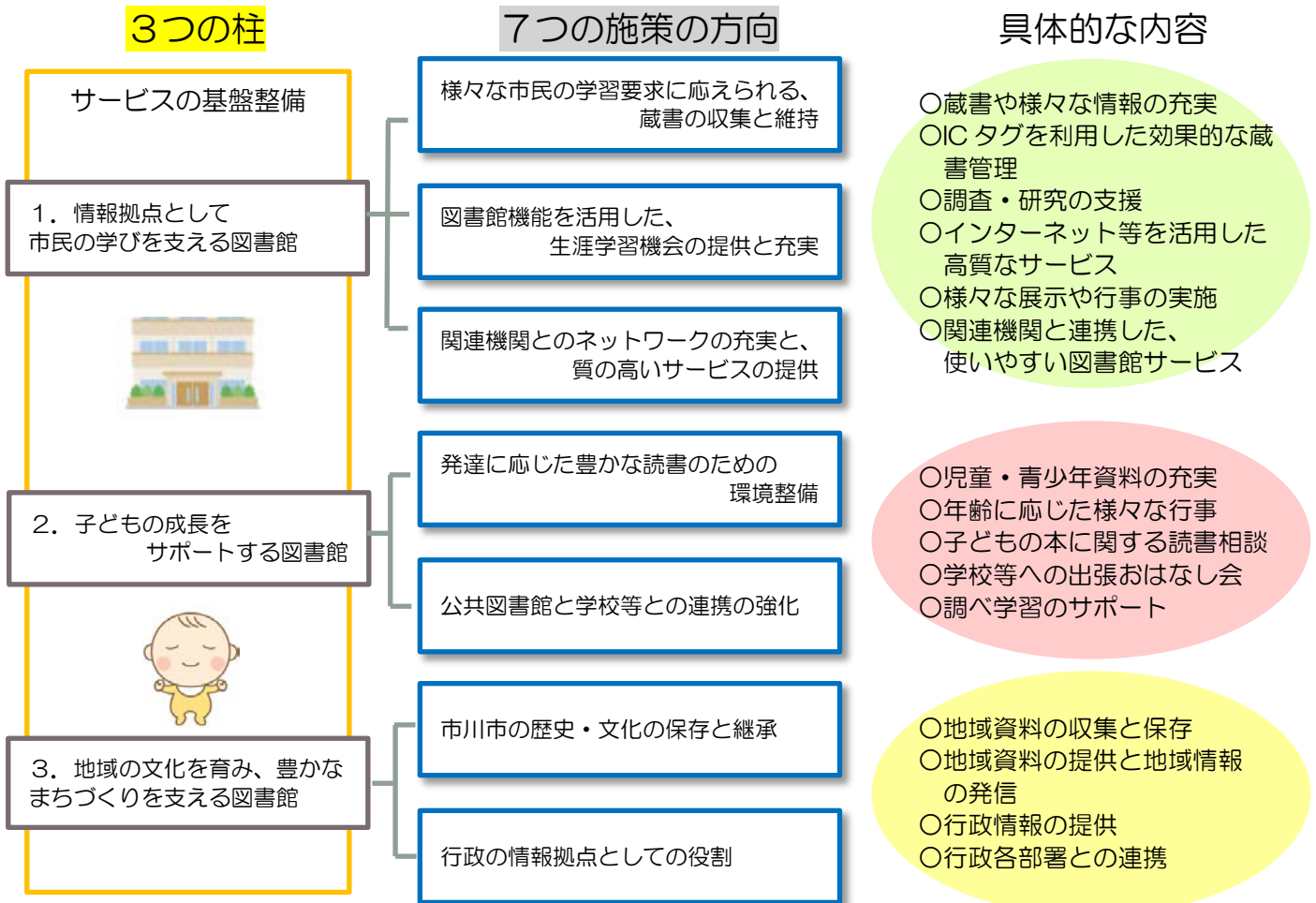
図書館で昔使用していた蔵書印です。

現代の図書館は、情報通信技術の活用が進み、蔵書の管理もコンピュータや IC チップなどで簡単に管理できるようになりました。また、インターネットの普及により、様々な情報を椅子に腰かけたまま手に入れることもできます。デジタル化の進んだ図書館は確かに便利ではありますが、図書館閲覧票を記入して図書を借りていたり、レコード・コンサートを行っていたりと、昔の図書館にはその時代独自の趣がみられます。時には古き良き時代の図書館に思いをはせてみるのも楽しいかも知れません。

前ページとこのページに記載された内容は『市川市の図書館 昭和編』、『まつかぜ』で詳しく見る事ができます。

市川市の図書館サービスの目指すもの

市川市の図書館では、図書館サービスの基本となる「市川市立図書館運営基本計画」を策定しています。計画では、三つの柱の下に、7つの「施策の方向」を置き、これに基づき更に具体的な施策を設定して運営をしています。今後も、図書館の果たすべき役割を明確にしながらか様々な事業を展開し、市民の皆様の期待に応えられるよう図書館サービスを充実させていきます。



毎年の実施結果は図書館ホームページでご覧いただけます
<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/info/1221.html>

テーマ展示

「敬天愛人－西郷隆盛とその時代－」(12月～1月)

2018年1月から始まるNHK大河ドラマの主人公は

明治維新で大きな役割を果たしたご存知 **西郷 隆盛** です。

西郷が活躍した幕末から明治初頭は大変革の時代。この時代を西郷や周囲の人々はどのように生きたのか、さまざまな角度から覗いてみませんか？

市川歴史博物館が所蔵している『戊辰戦記絵巻物』や古文書も展示しています。



「市川図書館だより」は年4回の発行です。次回の発行は3月を予定しております。